

ASフォーム工法

【農林水産省：開水路補修・補強工事マニュアル(案)品質規格 適合】 【ARIC 農業農村整備新技術登録 No.264】 【下水道事業団 防食指針D種】

表面補修

目地補修

表面防食

防火水槽

道路橋

熱水洗浄

汚れ防止

施設点検

その他

新材料



特長

ASフォーム工法は、ASフォーム（高耐久性レジンコンクリートパネル）の様々な優れた特性を活かした既存構造物の補修工法です。
また、新設構造物の埋設型枠として適用する事により、構造物の耐久性が向上し、ライフサイクルコストの低減を図ることができます。

- ① 耐摩耗性に優れています。（普通コンクリートの約10倍の耐摩耗性）
- ② 水理特性（平滑性）に優れています。（粗度係数：0.0084）
- ③ パネル裏面突起は凸凹に形成されており、裏込め材との付着性に優れています。
- ④ 塩害・中性化・凍害・腐食性等に対する耐久性に優れています。
- ⑤ 埋設型枠であるので施工時に型枠の必要がありません。
- ⑥ 標準被覆厚→パネル厚：10mm+裏込め材：10mm～（現場条件に応じて変更対応可能です）

物性

物性値一覧

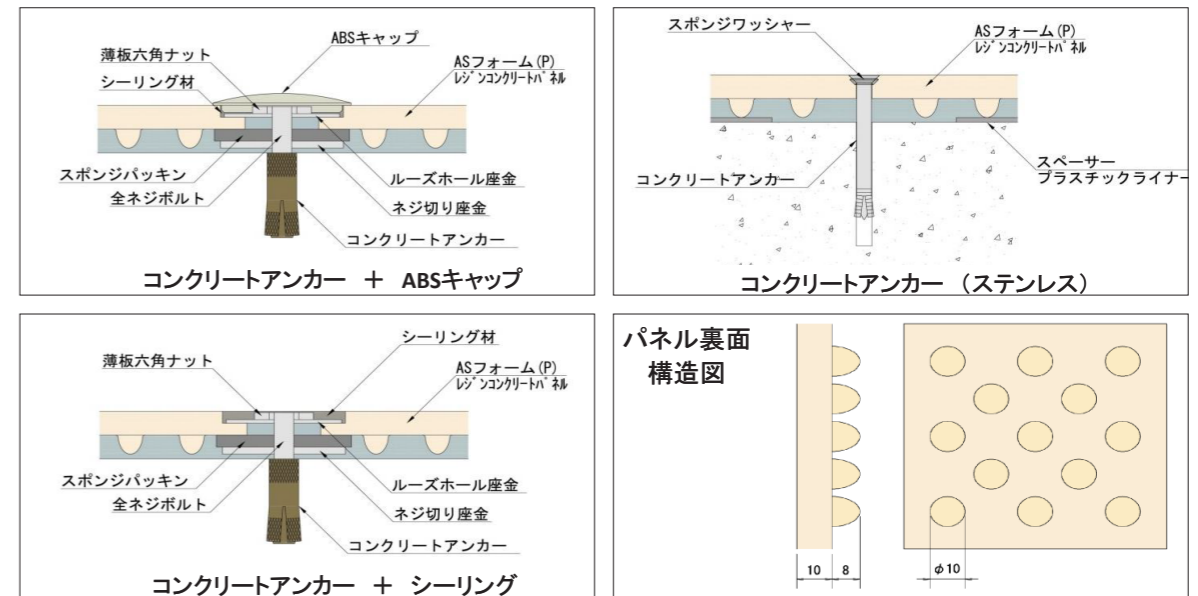
項目	特性値
圧縮強度	80N / mm ² 以上
曲げ強度	20MPa以上
静弾性係数	20GPa以上
耐摩耗性	普通コンクリートの約9.4倍
凍結融解抵抗性	105%

構造他

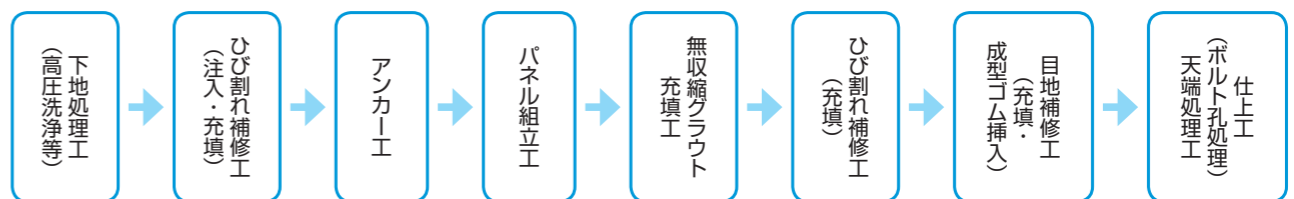
項目	特性値
板厚（突起部含む）	10 (18) ~ 30 (38) mm
質量	25kg / m ² (t=10mm)
密度	22kN / m ³
ASフォーム製造可能範囲	2000 (Max) × 1000 (Max) 板厚：30 (38) mm

※ 上記の値は、規格値ではありません。

断面図



施工フロー



施工事例

流下能力（粗度改善）・耐久性向上対策



農業水利施設補修

耐摩耗性向上対策



水路落差部補修

塩害・腐食・鉄筋かぶり不足対策



下水処理施設補修

コンクリート増厚による補強・耐久性向上対策



導水路トンネル補強

表面補修

目地補修

表面防食

防火水槽

道路橋

熱水洗浄

汚れ防止

施設点検

その他

新材料